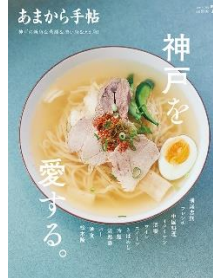


あまから手帖2024年7月号「神戸を愛する。」を6月21日、発売致しました

2024年6月



Daigas グループのクリエイティブ関西が、あまから手帖 2024 年 7 月号「神戸を愛する。」を 6 月 21 日、発売しました。

ここ数年、三宮駅前や臨海地区の開発も進み、たくさんの新顔が姿を見せた神戸。若返りはいいけれど、本当によい店、埋まってない？

そこで、美術家・横尾忠則さんを始め、神戸を愛する人たちの行きつけの店を大公開。芦屋から北野に店を移転したあのシェフ、ミドルエイジ世代が引っ張るバー界限、もち巾着やそばめし発祥のあの店、引退した女将さんが語る「もん」のすべて、中華が神戸の郷土料理だと思っわけ、高架下で古今ハシゴ酒、少し足を伸ばせば、そこに淡路島もあり……大人が帰りたくなる、愛すべき街を改めて深掘りしたい。神戸っこたちの地元愛、届けます。

<特集構成>

- 横尾忠則さん ポートタワー・サイド・メモリー
- シン・神戸三景Ⅱ
- 「もん」の 88 年
- 建築と午餐
- 中国料理はミナト神戸の郷土料理である。
- 高架下の酔い面
- 見つけて、隠れ家スイーツ

●「遊山」は淡路島で「全」となる。

●松本隆さん これにてはっぴいえんど など

<連載>

- 作家・町田 康の「食にかまけず」
- 写真家・長野陽一の「あま、から」
- 料理研究家・冷水希三子の「からから料理帖」
- マスターソムリエ・岡 昌治の「日本ワイン、ようわからん」
- フードコラムニスト・門上武司の「関西『揚げもん』研究所」
- ミルクボーイ・駒場 孝の「こまから手帖」

ほか

<媒体概要>

「あまから手帖」は Daigas グループの関西の食文化・情報を伝える雑誌として 30 代後半～50 代の方を中心に好評いただいております。

誌名：あまから手帖 発売日：毎月 23 日 発行部数：10 万部

販売方法：書店・駅売店・コンビニエンスストア（一部）

販売地域：関西全域および全国の主要都市（一部） 価格：880 円（予価）

※本誌に関するお問合せは下記までお願いできましたら幸いです。

※各種取材、メディア出演にもご対応致します。

あまから手帖編集部

Tel：06-6375-2330 Fax：06-6375-2361

e-mail：amakara@amakara.net

〒531-0071 大阪市北区中津 1-18-6-3F